



## AC下地調整材W取り扱い説明

## 1. 荷姿

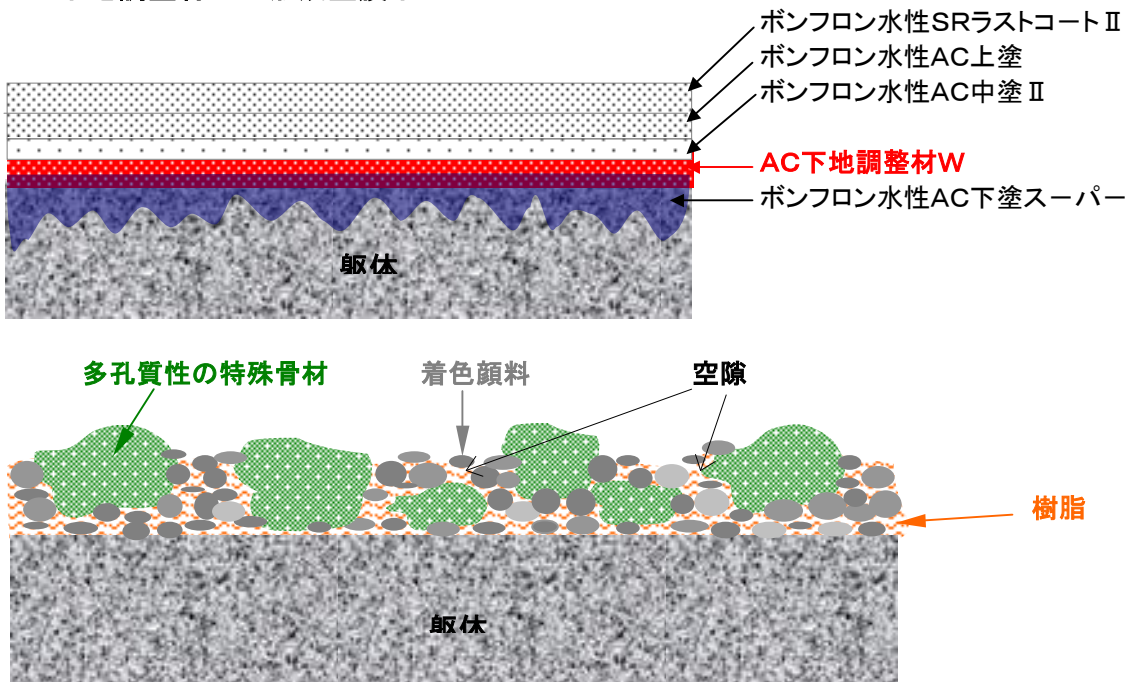
材料名	色種	入目
AC下地調整材W	白	15kg/缶, 4kg/缶
AC下地調整材W用トナー	黒・オーカー・赤錆	各0.1kg/缶 0.3kg/セット(3色セット)
	コンクリート色	各0.1kg/缶 0.3kg/セット(1色セット)

## 2. 塗装仕様

工程	使用材料及び割合	標準所要量	施工方法	工程間隔 23℃	塗回数	
準備	AC下地調整材Wは、白色塗料にトナーを加え、部分調整用、全面調整用の色調に調色して使用して下さい。(トナーの添加量は3%以内にして下さい。)					
1	下地調整1 (部分調整)	AC下地調整材W : 清水 = 1 : 1~2	任意	パフ 刷毛 布 等	指触乾燥 (16時間以上)	0~5
2	下地調整2 (全面調整)	AC下地調整材W : 清水 = 1 : 1~2	0.05kg/m <sup>2</sup> 以内 (原液換算)	ローラー スプレー	16時間以上 (指触乾燥)	1~3
3	下塗	ボンフロン水性AC下塗スーパー				
4	中塗	ボンフロン水性AC中塗Ⅱ				
5	上塗1	ボンフロン水性AC上塗				
6	上塗2	ボンフロン水性SRラストコートⅡ				

注) 工程1, 2の順序は変えてもかまわない

## 3. AC下地調整材Wの形成塗膜イメージ



## 4. 特長

- 本材料は、特殊な塗料組成で塗膜形成後、ボンフロン水性AC下塗スーパー(浸透性吸収防止材)を塗布しても、素地のコンクリート層まで浸透するようになっております。
- 本材料自身は、吸水性が高いですが、ボンフロン水性AC下塗スーパー(浸透性吸収防止材)を上から塗布することにより、疎水性塗膜になり、ガスは透過するが吸水しない塗膜となります。
- 本材料は、素地のコンクリートを完全に隠蔽しませんので、素地のコンクリートが透けて自然な色調の調整ができるようにした材料です。

## 5. 使用上の注意

- 本材料を使用する前には、必ずマザール(電動器具)を用いて十分に攪拌を行い均一な液状にして下さい。  
攪拌時間は5～10分程度が目安です。  
攪拌には、必ず電動工具を使用し、手攪拌では済ませないで下さい。
- 上記の攪拌が不十分な場合、着色顔料や骨材の凝集が解れず、塗装トラブルや乾燥塗膜の平滑不良の原因になります。
- 本材料に配合している特殊骨材は、粒子が大きいです。が塗装や形成塗膜の仕上がりには影響ありませんので、ろ過は行わないで下さい。  
ろ過で、特殊骨材の量が減じますと、本材料の性能(上記4の特長)を有さない塗膜になります。
- 本材料を調色する場合、必ずAC下地調整材W用トナーを用いて、添加量を3%以内にして下さい。
- 本材料は、高希釈で使用しますので、使用中に顔料の沈降が生じる恐れがあります。常時攪拌を行うように心掛けて下さい。
- 本材料で打放しコンクリート調の模様を描く場合、塗り重ねても問題はありません。
- 次工程のボンフロン水性AC下塗スーパーを塗装するまでの間隔は充分空けて下さい。本材料が、充分乾燥しない前にボンフロン水性AC下塗スーパーを塗装しますと、ボンフロン水性AC下塗スーパーの含浸が不十分となり、雨水による水染みの原因になります。

※上記の内容を充分理解して、本材料を使用して綺麗な打放しコンクリート面にして下さい。

制定日 2008.6.30	改定日
------------------	-----